

佐野市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況

○推薦を受けた者の数及び応募した者の数

区域	定数	推薦を受けた者	応募した者
第 1 区（佐野、堀米、旗川）	1 人	1 人	1 人
第 2 区（赤見）	1 人	1 人	1 人
第 3 区（植野）	2 人	2 人	1 人
第 4 区（界、犬伏）	2 人	1 人	0 人
第 5 区（吾妻）	2 人	2 人	0 人
第 6 区（田沼、戸奈良、田沼南部）	1 人	1 人	0 人
第 7 区（栃本、田沼北部）	1 人	1 人	0 人
第 8 区（三好、野上）	2 人	2 人	0 人
第 9 区（新合、飛駒）	2 人	1 人	0 人
第 10 区（葛生）	1 人	1 人	0 人
第 11 区（常盤、氷室）	1 人	1 人	0 人
計	1 6 人	1 4 人	3 人

○推薦を受けた者及び募集に応募した者に関する情報

【個人による推薦】

受付 番号	推薦を受ける者						推薦をする者				推薦の理由	農業委員 への推薦	推薦する 区域
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	氏名	職業	年齢	性別			
15	金井 辰夫	農業	61	男	佐野市認定農業者 佐野農業協同組合小ナス部会部会長 佐野農業協同組合青壮年部部长 佐野農業協同組合稲作部会部会長 高橋町農区長	耕作面積 600 a 営農類型 水稻 露地野菜 施設野菜	須藤 重夫 亀山 光雄 吉田 正義	農業 無職 農業	58 68 74	男 男 男	農業経験や、多く役員として活躍しているため	無	第5区
16	山崎 税	農業	51	男	(株)Yファーム佐野 代表取締役 佐野農業協同組合 理事	耕作面積 1,400 a 営農類型 水稻 その他（畜産）	遠藤 勝夫 北村 光男 野村 春男	会社員 会社員 農業	67 69 84	男 男 男	佐野農業協同組合の理事として、また下羽田町農地保全会の役員として活動しています。農業の振興・問題等に積極的に取り組んでおり、農地利用最適化推進委員として適任である。	無	第5区

【団体による推薦】

受付 番号	推薦を受ける者						推薦をする者				推薦の理由	農業委員への 推薦	推薦する区域
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称、代表者又は 管理人の氏名	活動の 主たる目的	構成 員の 人数	構成員の資 格・要件			
1	永島 耕作	農業	70	男	田辺輸送 勤務 佐野農業協同組合 理事	耕作面積 250 a 営農類型 水稲 その他（ビール麦）	三好地区町会長 連絡協議会 会 長 向田 紀之	三好地区四町会の連 絡・協調を図り自治 振興に寄与すること	8	三好地区四 町会の正副 町会長	これまでの農業経験や 実績などから地域の信 任を得ているため	無	第8区
2	柿沼 洋子	農業	59	女	カルソニック(株) 勤務 農業認定士 赤見ビール麦部会 幹事	耕作面積 120 a 営農類型 水稲 その他（二条大麦）	上石塚町会 町 会長 青山 治 夫	上石塚町会の運営全 般	395	上石塚町民	町内の農地を幅広く耕 作を請け負い、農地利用 最適化推進委員として 申し分ないと考えてた め	無	第2区
3	山田 貞一	農業	81	男	市越名土地改良地区委員長 農業共済組合損害評価員 農区役員 佐野市農地利用最適化推進 委員	耕作面積 0 a（貸付）	市越名土地改良 地区委員会 総 代 横倉 重藏	越名地区の土地改良 区域内の農地管理に 関する連絡調整	200	区域内の農 地所有者・ 耕作者	役員として長く活躍し ており、地域の信頼を得 ているため	無	第4区
4	飯塚 勝浩	農業	65	男	佐野市認定農業者 安足農業共済組合共済部 長・損害評価員 栃木県農業共済組合共済部 長・損害評価員 栃木県農業共済組合損害評 価会委員	耕作面積 300 a 営農類型 水稲 施設野菜 その他（ビール麦）	旗川農区 農区 長 嶋崎 良次	旗川地区農業者の 生産と知識の向 上・連携を目指す	427	旗川地区農 業者	農業に関する知識が豊 富で、職務を遂行できる 者であるため	無	第1区
5	横塚 則夫	農林業	69	男	野上農協 勤務 (株)深井製作所 勤務 白岩町会長 佐野市農地利用最適化推進 委員	耕作面積 60 a 営農類型 水稲 路地野菜	野上地区町会連 絡協議会 代表 亀山 英雄	野上地区五町会相互 の連絡協調を図り自 治振興に寄与するこ と	10	野上地区五 町会の正副 町会長	元地元農協職員で、地区 内全農家を知り、現在 は、森林組合、猟友会、 漁協の役員として、農業 に限らず地区の自然環 境に精通し、遊休農地解 消や農地集積、獣害対策 に取り組んでいるため	無	第8区

受付 番号	推薦を受ける者						推薦をする者				推薦の理由	農業委員への 推薦	推薦する区域
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称、代表者又は 管理人の氏名	活動の 主たる目的	構成 員の 人数	構成員の資格・要件			
7	横塚 朝夫	農業	73	男	佐野農業協同組合 監事 佐野市中町農業振興会 副 会長 佐野市農地利用最適化推進 委員	耕作面積 10 a 営農類型 果樹	佐野市中町農業 振興会 代表 谷 洋一	農業振興活動を通して 地域社会の維持及び 形成に資すること	11	市、町会、 農業協同組 合、安足共 済組合支所 の関係役員	担い手不足が問われて いる昨今、当地区の農業 継続に関心をよせてい て、性格的にも周りから の信頼も厚く将来期待 される存在のため	無	第10区
9	田中 利男	農業	77	男	日冷工業(株) 勤務 佐野市農地利用最適化推進 委員	耕作面積 35 a 営農類型 水稻	下多田農区 農 区長 須藤 實	地域の農業の推進と 連携	70	下多田地区 に住居があ る農家（農 地 10a 以上 所有者対象）	・農地利用最適化推進委 員経験者であること ・積極的に活動する又は 意見も述べること	無	第7区
10	影山幸次郎	農業	69	男	自動車部品工場 勤務 佐野市農地利用最適化推進 委員	耕作面積 250 a 営農類型 水稻	新合地区町会長 連絡協議会 会 長 影山 幸次 郎	新合地区の町会まと めとして、地域イベ ント、情報交換など、 地域一体の活動をし ている	6	山形、梅園、 閑馬、下彦 間の新合地 区各町会長	現在も農地利用最適化 推進委員になっ ているが、2期くらいは活動し てもらいたく推薦しま す	無	第9区
11	石田 憲一	農業	66	男	農業組合法人MAGIファ ーム 代表 株式会社マギファームアグ リ 代表取締役社長 佐野市農地利用最適化推進 委員	耕作面積 820 a 営農類型 水稻 その他（そば）	農事組合法人M AGIファーム 代表理事 石田 拓治	農産物生産販売	3	代表理事、 理事、監事	これまでの農業経験、実 績などから地域の信任 を得ている。地域農業や 農地情報に精通してお り、担い手への農地集積 や遊休農地の未然防止、 解消等のため、農地利用 最適化推進委員に貢献 できる	無	第11区

受付 番号	推薦を受ける者						推薦をする者				推薦の理由	農業委員への 推薦	推薦する区域
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称、代表者又は 管理人の氏名	活動の 主たる目的	構成 員の 人数	構成員の資 格・要件			
12	五十部 正	農業	71	男	植下農区長 佐野農業協同組合 理事	耕作面積 164 a 営農類型 水稻	植野地区農区長 会 会長 小野 栄一	農区間の連携強化を 図るとともに、農業 関係団体等との情報 交換をとおして、地 域農業の振興を図る	15	植野地区内 の 15 の農 区 長 で 構 成。農業経 営者や地域 の状況に精 通した指導 者が選出。	専業農家として多くの 実績をあげながら、地域 のまとめ役を担い、現在 農協の理事を務めてい る。農政全般に精通して おり、幅広い知識を有し ていることから適任で ある	無	第3区
13	岡田 甚一	農業	71	男	佐野農業協同組合きゅうり 部会 会員	耕作面積 20 a 営農類型 水稻 施設野菜	植野地区農区長 会 会長 小野 栄一	農区間の連携強化を 図るとともに、農業 関係団体等との情報 交換をとおして、地 域農業の振興を図る	15	植野地区内 の 15 の農 区 長 で 構 成。農業経 営者や地域 の状況に精 通した指導 者が選出。	きゅうりの専業農家と して安定した経営を続 けながら、部会の発展や 後輩の育成に努めてい る。地域のリーダー的存 在で、農業や農地に関す る高い見識を有しており 適任である	無	第3区
17	秋澤 修	農業	64	男	(株)秋澤ファーム 代表	耕作面積 400 a 営農類型 水稻 露地野菜	原町農区 農区 長 美濃島 喜 久夫	地区内農業者の連携 により農業生産の向 上を図る	2	地区内で耕 作する農家	家族経営で農業を営ん でいる精農家であり、地 域の農地に精通してい るので適任である。	無	第6区

【応募】

受付 番号	応募する者						応募の理由	農業委員 への応募	応募す る区域
	氏名	職業	年 齢	性 別	経歴	農業経営の 状況			
6	越智 一憲	会社役員	53	男	栃木セキスイハイム(株)勤務 (株)両毛保険企画 常務取締役 (株)エーゼットプランニング 代表取締役	耕作面積 0 a	現在、不動産業を営んでおりますが、多くの農家または相続人から止めてしまった農地の活用について相談を受けます。しかしながら、ほとんどが農業を営んでいない方以外の売却や利用の制限があり放置されている現状です。有効活用できるよう、規制の緩和や提案のお手伝いができたらいと思い応募いたしました。	無	第3区
8	茂木 久雄	農業	66	男	国立研究開発法人理化学研究所勤務	耕作面積 50 a	私は、江戸時代初めから 10 代続く農家の長男です。旗川小学校時代は、担任指導のもと旗川水系の水質調査を行い、大学で応用有機化学を学びました。また、筑波学園研究都市の農林団地の研究機関で、長年にわたり、土壌微生物の培養、農作物など有用植物の品質管理に従事しました。上記の知識や経験を捧げたい。	無	第1区
14	山口 幸雄	団体非常勤役員	71	男	佐野農業協同組合勤務 赤見町蓮沼農区長 佐野農業協同組合非常勤監事	耕作面積 0 a	現在は農業経営はやっていませんが、10 年くらい前まで稲作農業経営をやっていました。私が農業をやっていた頃は、耕作放棄地などはみられなかったのが、今では自宅から水田に木が数本と雑草が生い茂っているのが見えます。このような耕作放棄地や遊休農地の発生防止と農地利用の最適化活動に取り組み、地域農業の発展に貢献したいと思います。	無	第2区